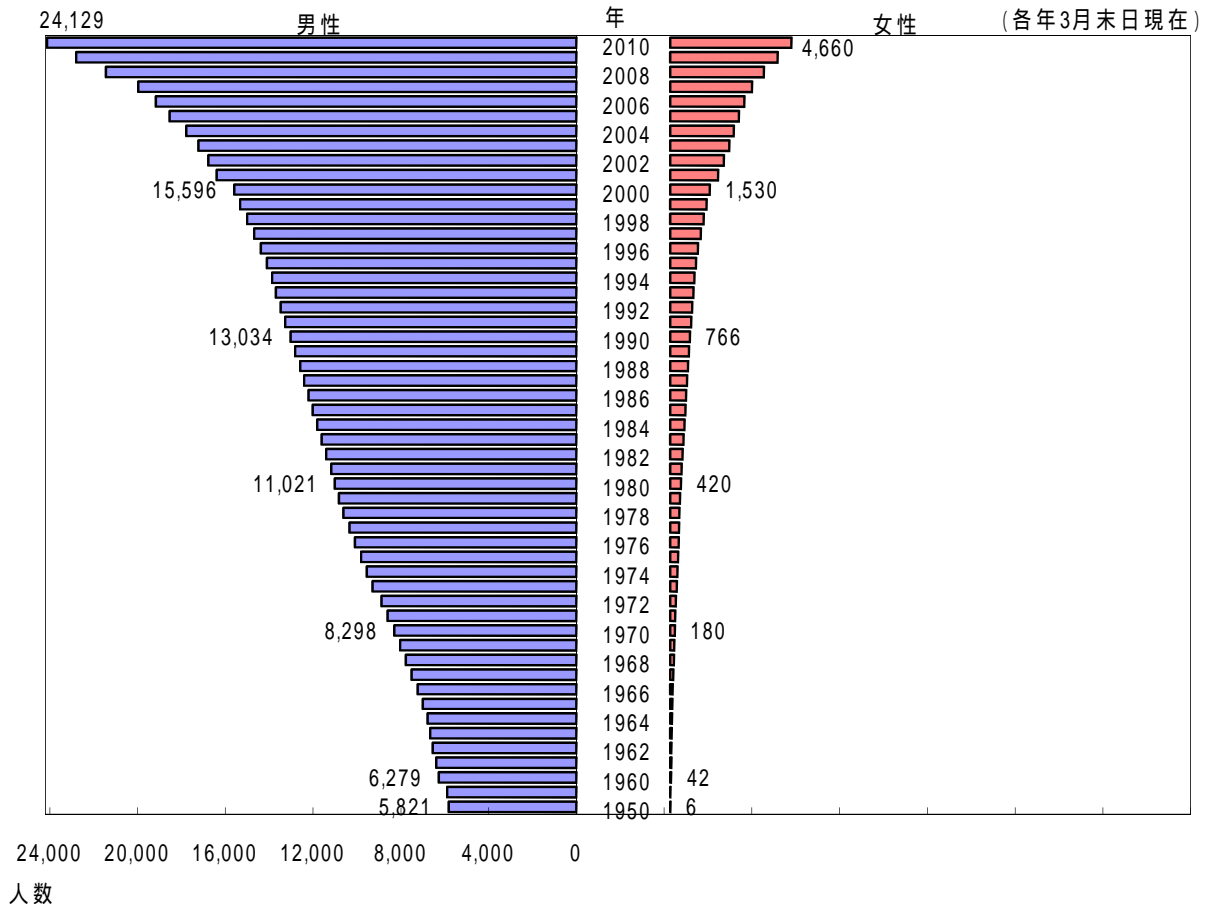


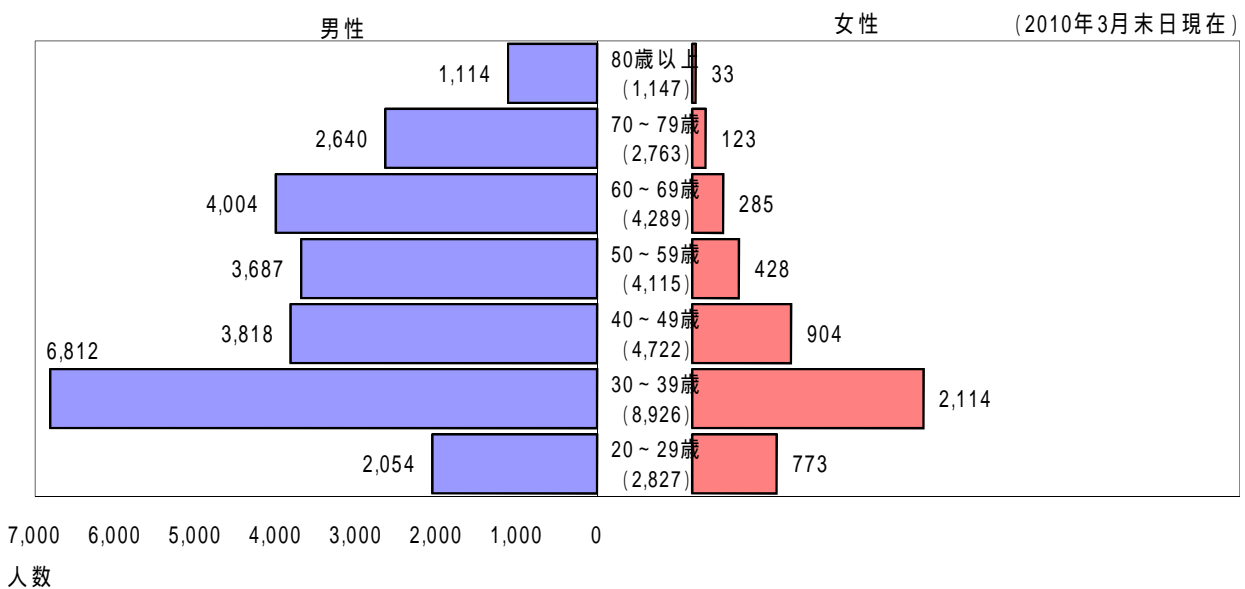
5. 男女別弁護士数の推移

下記表は、男女別弁護士数の推移を示したものである。1990年からの20年間を見ると、男性弁護士数の増加率は約1.85倍であるのに対し、女性弁護士数の増加率は約6倍となっている。



6. 年齢別構成

下記表は、男女の弁護士数の分布を年齢別に見たものである。男女ともに、30代が最も多い。



【注】表中の()内の数値は、各年代の弁護士総数である。